

# 令和3年9月9日公安委員会会議概要

日 時	令和3年9月9日（木）午前9時40分から午後3時00分までの間
出席委員	外山委員長 小長谷委員 長澤委員 稲田委員

## 第1 審議・報告案件

県警から、次のとおり報告を受けた。

### 1 令和3年秋における組織体制の整備について【警務部】

警務部長が、令和3年秋における組織体制の整備について報告した。

### 2 大仁警察署移転建替えに伴う警察署名称について【警務部】

#### (1) 検討方針

大仁警察署については、令和5年春を目途に移転建替え予定のところ、移転後の所在地が「伊豆の国市大仁」から「伊豆の国市三福」になるため、名称変更の検討が必要となったもの。

住民の代表である大仁警察署協議会宛てに諮問を行い、その答申を踏まえて検討し、最終案を決定する。

#### (2) 名称(案)について

新庁舎の名称については、現行の「大仁警察署」を存続させる案のほか、複数の案を提示して検討する。

### 3 全庁的なサイバーセキュリティ戦略の推進状況について（令和3年1月～6月）【生活安全部】

#### (1) 概要

本県警察のサイバーセキュリティ対策については、平成30年12月に改定した「静岡県警察サイバーセキュリティ戦略」等に基づき、サイバー犯罪の取締りや組織基盤の強化等について全庁的な取組を推進している。

#### (2) 本年6月末までの各部の主な取組

- サイバー犯罪の取締り（生活安全部、刑事部）
  - ・ サイバー犯罪検挙件数133件（前年同期比+21件）
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組（警備部）
  - ・ 大会関係者との共同対処訓練等の実施
  - ・ 大会会場管理事業者への訪問指導
  - ・ 各競技会場に対する大会事前調査の実施
- 情報技術解析に係る教養の推進（生活安全部、情報通信部）
  - ・ 情報通信部情報技術解析課と共同でスキルアップ研修を開催
- 警察全体の対処能力の底上げ【生活安全部】
  - ・ 全職員を対象とした「eラーニング」の実施
- 民間事業者等における自主的な被害防止対策の推進【生活安全部】
  - ・ 学校や企業等におけるサイバーセキュリティ・カレッジを実施
  - ・ サイバー防犯ボランティアが作成した広報啓発動画を動画配信サイトへ掲載

#### (3) 今後の主な取組

- 社会全体におけるセキュリティ意識の向上

サイバー空間は、日常のあらゆる面で利用される公共空間になりつつあり、その安全・安心を確保するためには、サイバー犯罪の取締りを強化するほか、サイバー空間を利用する個人や企業のセキュリティ意識の向上を図る必要がある。

今後は、企業を対象としたサイバーセキュリティ・カレッジの開催や、犯罪捜査の過程等で入手した新たなサイバー犯罪の手口やその対策に関する情報をタイムリーに提供するなど、関係機関・団体と連携した対策を推進していく。

○ 警察全体の対処能力の底上げ

サイバー犯罪に的確に対処するため、警察職員の対処能力の底上げが組織全体の重要な課題である。

そのため、新たな取組として情報セキュリティ技術等を競う所属対抗の競技会「CTF（キャプチャー・ザ・フラッグ）」の開催を計画中である。

4 夏期における山岳遭難・水難事故の発生状況について【地域部】

(1) 山岳遭難

○ 発生状況（7月1日～8月31日）

区分	発生件数 (件)	遭難者数 (人)	遭難者数				
			死亡	行方不明	負傷	無事救出	
県下全体	18(+13)	19(+14)	1(±0)	0(±0)	7(+6)	11(+8)	
内 訳	富士山	11(+11)	11(+11)	1(+1)	0(±0)	5(+5)	5(+5)
	南アルプス	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)
	その他	7(+2)	8(+3)	0(-1)	0(±0)	2(+1)	6(+3)

※（ ）内は前年同期比

- ・ 発生件数及び遭難者数は昨年よりも増加したものの、コロナ禍前と比較すると大幅に減少している。
- ・ 警察の救助活動としては、延べ38人が、15件（遭難者15人）の救助に当たった。

○ 特徴

- ・ 富士山が2年ぶりに開山、南アルプスは昨年、全山小屋が閉鎖のところ、本年は一部営業している
- ・ 場所別では、富士山が全体の約6割
- ・ 態様別では、道迷い、疲労等が全体の約7割
- ・ 住居地別では、県外者が全体の約7割
- ・ 年齢別では、50歳以上が全体の約6割

(2) 水難事故

○ 発生状況（7月1日～8月31日）

区分	発生件数 (件)	事故者数 (人)	事故者数				
			死亡	行方不明	負傷	無事救出	
県下全体	35(+9)	46(+18)	10(+1)	2(+2)	17(+11)	17(+4)	
内 訳	海	32(+11)	39(+17)	10(+2)	2(+2)	13(+7)	14(+6)
	河川	2(-1)	6(+3)	0(-1)	0(±0)	3(+3)	3(+1)
	その他	1(+1)	1(-2)	0(±0)	0(±0)	1(+1)	0(-3)

※ ( )内は前年同期比

- ・ 地域別では、東部方面での水難事故が多く、県全体の7割以上を占めている。
- ・ 警察としては、延べ179人が、地元消防や海上保安庁と連携して34件の救助活動を行った。

○ 特徴

- ・ 発生件数、事故者数ともに前年同期よりも増加
- ・ 場所別では、海が全体の約9割
- ・ 行為別では、水遊び、サーフィン中の事故が全体の約6割
- ・ 住居地別では、県外者が全体の約5割
- ・ 年齢別では、30歳未満が全体の約5割

(3) 期間中の対策

- 富士山の開山に伴い、富士宮口、須走口に臨時警備派出所を開設。山岳遭難救助隊や警察署員が駐留し、登山指導や登山パトロールなどを行った。

- 県警ホームページを活用した登山計画書の提出を促したほか、県警察の公式ツイッターに「山岳遭難救助隊のつぶやき」というタイトルで、登山のワンポイントアドバイスや天候などの情報を随時発信し、事故防止の呼びかけを行った。

また、県や、富士宮市観光協会のサイトに、県警察のホームページ内の山岳情報にリンクするバナーの貼付を働き掛け、各警察署におけるミニ広報紙などを活用した広報啓発活動を行った。

- 水難事故防止対策としては、下田の白浜と弓ヶ浜、大仁の土肥に臨時警備派出所を設置して、署員が巡視、警戒に従事した。

また、海上等における警備艇、パトカーによるボイスパトロールなどを行い、海水浴客等に対して水難事故への注意を呼びかけた。

- 海上保安庁や地元消防などの関係機関と水難救助訓練を実施した。

委員から「遭難者の多数が県外者とのこと。引き続き、県外からの来訪者に対する注意喚起もお願いしたい。」等の意見があった。

5 ベトナム人グループによる浜松市西区内において発生した逮捕監禁事件の検挙について【刑事部】

令和3年8月24日(火)午後10時30分頃、浜松市西区内の店舗駐車場で発生した逮捕監禁等事件について、ベトナム人男女5人を逮捕した。

○ 被害者

浜松市西区居住 ベトナム社会主義共和国 31歳 男性

○ 被疑者(全てベトナム社会主義共和国国籍)

- ・ 浜松市北区居住 A 33歳 男性
- ・ 神奈川県横浜市 B 34歳 男性
- ・ 神奈川県横浜市 C 31歳 男性
- ・ 神奈川県横浜市 D 27歳 女性
- ・ 神奈川県横浜市 E 26歳 男性

6 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備結果について【警備部】

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備は、本部長を長とする警備本部を設置し従事したが、大きなトラブルなく終了した。

(1) 県内競技日程

- オリンピック聖火リレー（3日間）
  - ・ 6月23日(水)～25日(金)
- オリンピック競技大会（12日間）
  - ・ 7月24日(土)～28日(水)
  - ・ 8月2日(月)～8日(日)
- パラリンピック聖火リレー(1日)
  - ・ 8月17日(火)
- パラリンピック競技大会（8日間）
  - ・ 8月25日(水)～28日(土)
  - ・ 8月31日(火)～9月3日(金)

(2) 大会関係者の来静

期間中、丸川オリンピック・パラリンピック担当大臣ほか複数の大会関係者が来静した。

(3) 主な取扱事案

- 違法事案の発生（建造物侵入・窃盗）
- 県内各地での東京大会に対する抗議活動
- 聖火リレー沿道や競技会場周辺におけるドローンの飛行
- 傷病人搬送による聖火リレーの遅延
- 競技会場及びその周辺における野生動物の出没

委員が「全国的には聖火リレーの妨害事案も発生したようだが、当県として準備はどうしていたのか。」と質問し、県警から「各種事案を想定し、訓練を重ねていた。大きな突発事案を想定した図上訓練も行っていた。」との説明があった。

## 第2 個別決裁・報告等

- 1 人事案件について【警務課】
- 2 警察庁舎建替計画について【警務課】
- 3 令和3年秋の組織改正に伴う公安委員会規則の一部改正について【警務課】
- 4 表彰案件・監察案件について【監察課】
- 5 監察案件について【監察課】
- 6 静岡県暴力団排除条例違反に係る勧告について【組織犯罪対策課】
- 7 公文書及び保有個人情報開示請求等処理結果(令和3年8月分)について【警察相談課】
- 8 審査請求の受理報告について【総務課】
- 9 審査請求に伴う審理経過報告及び裁決について【総務課】
- 10 公安委員会宛て文書等について【総務課】